

事業所名 通所児童支援アットファイン 川崎溝口

支援プログラム

作成日

2025年

3月

21日

法人（事業所）理念	ご利用者様のサードプレイスとして心地良く安心できる環境の提供に努める。集団活動を行う中で「ルール」を守ることを児童1人ひとりが理解し、行動してもらうことにより、社会性を身につけることで、今後の人生における基礎を築いていただけるようサポートしていく。								
支援方針	児童の発達に応じた支援をする中で、「デキタ!」「ウレシイ!」「タノシイ!」という体験を繰り返し提供します。児童一人一人が自分らしく社会の中で生活をしていく力が付くように、出来ること、好きなことを増やし、児童の輝く姿を引き出します。								
営業時間	平日 土曜日	9時 9時	30分 00分	から 18時 17時	30分 00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・意思表示が困難な子どもたちの、小さなサインから心身の異変に気付けるように健康状態の把握をする。 ・基本的な生活スキル(食事、排泄、手洗い、衣服の着脱等)の獲得ができるように支援する。 ・障害の特性に配慮し、日課の流れや時間を分かりやすく構造化する。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な身体感覚や感触を刺激し、運動機能、姿勢、バランス感覚、力の強弱、距離感などの発達を促し、丈夫な怪我をしにくい身体づくりをする。 ・姿勢、運動、動作の向上のため、作業療法士等による個別・小集団での訓練を実施。(体操、リズム、サーキット活動、製作活動など) ・感覚や認知の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整の支援を行う。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・「大小」「色」「空間」「数」「形」等などの概念形成習得のための活動を行う。 ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促せるよう支援を行う 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なあそびや人との関わりの経験を通して、沢山の言葉に触れ、具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけることにより、言語の習得を促す支援を行う。 ・自分の思いを言葉だけでなく、指差しや身振り、サイン等、個々に合わせた方法で表出できるように支援し、自分の思いが伝わる経験を通して、コミュニケーション意欲の向上を図る。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な遊びを通して人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。好きな遊びを他者と共有する経験を通して、他者や集団を意識する力を育む。 ・小集団の中で順番やルールを守ること、勝ち負けなど、スタッフや友だちとのやり取りを経験し、活動を通して他者との関わり方を知る。 ・個々に合わせた方法で見通しを立てることで、場面の切り替えや気持ちの折り合いを付ける経験ができるように支援する。 							
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の発達・支援内容に関する相談 ・半年に一回モニタリングと計画書の見直しを行う時期に保護者様との面談 ・各関係機関(保育園や相談支援事業所等)に様子を共有するなど連携を図る 	移行支援			<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、幼稚園等に情報共有。 ・就園先、就学先進路についての相談、助言 				
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の自動発達支援事業所との連携や将来を見据えて成人の事業所との繋がりを持つ ・各関係機関(保育園や相談支援事業所等)に様子を共有するなど連携を図る。 	職員の質の向上			<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止・感染症・防犯・災害に関する研修 ・障害特性・関わり方についての研修 				
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節や社会イベントに合わせ、文化に触れるような行事の実施。(七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、お正月等) ・避難訓練の実施 								